

令和6年度 国語科「 現代の国語 」シラバス

単位数	2	学科・学年・学級	1年1～8組
教科書	高等学校現代の国語(第一学習社)	副教材等	常用漢字クリア(尚文出版)

1 学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、現代の社会で必要とされる様々な言語活動を行うことで、言葉を通して他者や社会に関わる態度を養う。実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会にかかわろうとする態度を養う。

2 学習の計画

月	育成する資質・能力	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価材料
4	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む姿勢	「 「いきもの」として生きる」	評論の読解	・ 評論を読み、本文の内容を的確に理解する。	1 具体例と筆者の考えを区別しながら的確に読み取る。 2 キーセンテンスに注目し難解な語句の意味を理解している。
5	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む姿勢	「水の東西」	評論の読解 中間考査	・ 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら内容を解釈する方法を学ぶ。 ・ 文章を読み、それに対する自分の意見や考えを論述する方法を学ぶ・	(行動観察・漢字テスト・定期考査)
6	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む姿勢	「羅生門」	小説の読解	・ 小説に描かれた登場人物・情景・心情などを表現に即して読み味わう。 ・ 登場人物の心情の変化について、場面の展開に即して読み取る。	1 筆者の提案する人間の生き方について文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。
7	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む姿勢	「 「本当の自分」幻想」 待遇表現	評論の読解 国語表現の習得 期末考査	・ 自分の意見が効果的に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方、表現の仕方を工夫する方法を学ぶ。 ・ 常用漢字テキストの問題を解き、漢字の知識を深める。 ・ 話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。	2 補助教材を活用する。 (ノートの点検・定期考査)
9	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む姿勢	「ものとことば」	評論の読解	・ 作者の物の見方や感じ方、表現の仕方の特色に注意しながら評論を読む。 ・ 言葉について書かれた文章を読み、考えを深める。	1 キーセンテンスに注目し本文を読み取る。 2 筆者の考え方に共鳴し、自らの問題に引き付けて読み取る。
10	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む姿勢	「無彩の色」	評論の読解	・ 言葉には認識や思考を支える働きがあることを理解する。 ・ 人間や化学に対する筆者の物の見方	(行動観察・漢字テスト・定期考査)

	組む姿勢			や論理の構成の仕方を理解する。	
			中間考査		
11	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り 組む姿勢	法律の読解	国語表現の習得 資料の読解	・常用漢字テキストの問題を解き、漢字の知識を深める。 ・法律の改正に関する資料を読み比べる	1 定期的に漢字の練習課題を練習し、小テストを行い、定着したか確認する。 2 異なる形式で書かれた複数の文章や図表を読み理解する。 (行動観察・漢字テスト・定期考査)
12	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り 組む姿勢	意見文	評論の読解 期末考査	・表記・表現の基本ルールを理解する。	
1	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り 組む姿勢	「A」は哲学できるか 「夢十夜」		・内容や構成、論理の展開を的確にとらえ、要旨を把握する。 ・小説に描かれた出来事や登場人物の心情などを、表現に即して読み取る。 ・生と死や自分という存在について書かれた小説を読み、考えを深める。	1 経済的価値という観点から時間をとらえた場合の「合理的時間」と「不均等な時間」の共通点を考える。 (行動の観察・ノート の点検・定期考査)
2					
3			期末考査		

3 評価の観点

知識・技能	授業を通して知識・技能を身につけている。
思考・判断・表現	【話す・聞く能力】論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 【書く能力】目的や場に応じて効果的に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。
主体的に学習に取り組む態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

4 評価の方法

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身に付けるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など）

「現代の国語」では、現代社会における様々な学問分野や社会問題等を題材にした評論文や、近現代の小説等の読解を通して、【読み解く力】を、他者との対話的な授業や、文章を書いたり発表したりする授業を通して識字能力や語彙力の向上に努め、自分の考えや意見を文章化するという【伝える力】を養うことを目標としています。説明や指示をよく聞いて、積極的に授業に参加してください。また、【学ぶ】ということそれ自体に優劣はありませんが、評価はしなければなりません。発表内容や提出物、定期考査、小テスト等様々な観点から評価しますので、日々の授業を大切にしましょう。国語やすべての土台です。読解力、表現力の向上はすべての学問で必要不可欠な力になってきます。必ず皆さんの力になるので、一緒に【楽しく】学んでいきましょう。